

荒川区議会2月会議がはじまりました(2/14~3/14)

区民の願いが届く予算編成に向け  
くらし応援の6条例を提案…

日本共産党区議団が提出した条例案

就学援助の実施に関する条例	現在の就学援助の基準を生活保護基準の1.2倍から1.5倍まで引き上げる。
子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正する条例	中学生までの無料化を18才まで拡大する。
高齢者入浴事業の実施に関する条例	現在のふろ割200をふろ割100にして(一回100円の負担)週2回に拡大する。
高齢者在宅介護応援手当条例	在宅介護で要介護4、5の世帯に月1万円の応援手当を支給する。
家具類の転倒及び落下防止器具設置等の助成に関する条例	現制度で設置工事一般世帯3万円、高齢者等特例世帯5万円に限度額を引き上げる。
住宅リフォームの促進及び区内施工業者仕事づくり条例	区内業者が行うリフォーム工事で要した経費の5分の1で20万円を上限に助成する。

## 【今後の議会日程】

- ◆2月19日 本会議2日目 10時から
- ◆2月20日 総務企画、福祉区民の各委員会  
21日 文教子育て支援、建設環境の各委員会  
いずれも10時から開催
- この4委員会で区長提出の議案と共産党区議団提出の6議案(上表)が提案され審議されます。
- ◆2月25日・27日・28日、3月4日・5日・7日・8日・11日  
以上8日間の日程で、予算に関する特別委員会  
基本的に10時から3時まで  
この特別委員会は、議長を除く全議員で構成、一般会計予算、国保、介護など3特別会計の審議します。
- ◆3月14日 本会議最終日(予定)  
予算含め各議案の討論と議決が行われます。

日本共産党区議団は、新年度予算案を検討、区民の暮らし応援の施策が不十分として6条例を議員提出しました(左表一覧参照)。

1000億円を越える予算編成が組める荒川区です。基金も引き続き350億円を越えています。6条例の実施にかかる経費は4億円程度で、やる気があれば実現する財政力はあります。

▽中央区では、在宅の寝たきり状態で要介護3以上の方に月額2万円を支給。

▽世田谷区では、新年度予算で就学援助を生活保護の1.4倍、また学校給食は別途2倍程度まで拡大し支給。

子育て支援・貧困対策で荒川区でタブレットに毎年6億円投入していますが、就学援助を条件緩和(生活保護の1.5倍)で1億円程度です。区内業者が行うリフォーム工事で要した経費の5分の1で20万円を上限に助成する。

区民のくらしの実態からみて、税金の使い方や優先順位こそ問われているのです。

介護や教育費の負担軽減、災害対策強化など予算の0・4%程度の組み換えで実現できます

## 横山幸次

区政報告  
ニュース

No 724

2019年2月17日  
発行 日本共産党区議団  
TEL 3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

☆横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
TEL 3895-0504  
Eメールアドレス  
kouji.office@gmail.com

☆荒川区政の各種情報・  
話題など…横山幸次区議  
のホームページをご覧ください。



統計の日  
10月18日

統計の日  
標語を募集中…?

活かせ統計、  
未来の指針。

財務省・各府省統計主査部局

2019年度「統計の日」の標語募集(2月1日～3月31日まで)：総務省のホームページで募集します。いま国的重要性の高い統計での不正や偽装疑惑が浮上。「アベノミクス」なる安倍政権の経済政策が「成功」しているかのようないい数字がマスコミでも出ていましたが、その嘘が次々と露呈。その真相が急がれている最中、総務省が「統計の日：標語募集」を開始。ところが、飛んで火にいる夏の虫ではありませんが、標語募集

ネット上は「不景気も統計一つで好景気」など大喜利状態に：

2019年度「統計の日」の標語募集のプラックジョーク

に呼応してネット上で大盛り上がりの「大喜利」状態。「不景気も統計一つで好景気」に始まり「統計は『明るい未来』のテーマゴギー」

「活かせ統計に統理の意向」、「統計は答えを先に決めてか

裏面 東京女子医大移転  
後の医療機関誘致…など

気軽にご相談ください  
定例法律相談会

3月4日(月)  
横山事務所18時～20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。  
生活相談は、随時受付ています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

後に同じ場所で病院運営を行う公募結果の報告がありました。公募には、3事業者の応募があり、選定委員会で審査した結果、南千住の汐入で東京リバーサイド病院を運営している、社会医療法人社団正志会（理事長 猪口正孝氏）に決定しました。予定している病院の概要は左の囲みの通りです。

この中で、区が条件としていた連携大学病院は、日本

医科大学付属病院です。同法人運営の病院は東京リバーサイド病院以外に、花と森の東京病院・平成立石病院・葛飾リハビリテーション病院・南町田病院があります。災害拠点病院の経験もあるとのことです。

同時に、今後解決すべき課題も見えてきました。

▼新病院開設まで6ヶ月の間、患者さんの診療継続の保障は？  
入院患者の移送は？

## 統計の不正・偽造問題、消費税10%増税…区当局の見解をただしました（横山区議質問）

（統計不正への区の見解を問う）  
（公共性が高く重要な国「基幹統計」で不正・誤り・未集計が見つかったことが判明しています。）  
（この間のメディアの世論調査でも「政府統計の信頼が揺らいだ」）  
（政府発表統計を信用できない）  
（など政府統計そのものに国民の多數が大きな疑念を抱いていることが浮き彫りになっています。）  
（これは国だけでなく、地方自治体にとっても、行政の信頼性を根幹から揺るがす重大かつ深刻な問題です。）  
（安倍政権は、「消費は低迷しているが賃金は上がっている」と言い続けていました。荒川区も政府の「景気は回復基調」）

（安倍政権は、「消費は低迷しているが賃金は上がっている」と言い続けていました。）  
（安倍政権は、「賃金上昇」「景気回復が戦後最長」などを根拠に消費税増税を決めました。しかし国会審議で、実質家計消費も実質賃金も低下、GDPペースでも家計消費支出が前回増税

（実質賃金が前年比マイナスなど、安倍首相も否定できません。）  
（増税の前提が崩れた中、少なくとも統計不正の事実解明抜きの消費税10%増税強行には、区として反対すべきと求めました。しかし区は、明確な見解の表明を避ける答弁に終始しました。）  
（今後予算委員会で区の姿勢を追及、要求実現に力を尽くします。）

# 東京女子医大東医療センター移転後東京リバーサイド病院の正志会が運営に

★病院のベッド数や診療科目など  
ベッド数は220床を予定。女子医大は32科あるが診療科目は内科・神経内科・腎臓内科・消化器内科・泌尿器科・外科・脳神経外科・リハビリ科・整形外科・放射線科・産科・婦人科・小児科・皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科・救急科・在宅診療科の18科を予定。

## 今後の予定

今年3月までに覚書締結  
2020年度中 病院整備に係る協定締結  
2021年度以降 女子医大移転後、出来るだけ早く新病院開設

▼現在の東病棟と外来病棟と外來棟が残るごとになるが、どの程度の改修、機器更新等をす

▼解体・公園整備と病院改修は同時並行で行うのか、病院開設を先にすすめるのかスケジュールは？など具体的なことはこれからです。

（これらの具体化の中でさらいに問題がないか、注視していきことが必要です。）



## 今週のデータ 家計も実質賃金もマイナス 消費税増税根拠が総崩れ…



出典：厚生労働省「毎月労働統計調査」、5人以上事業所、実質賃金指数（現金給与総額）を年額換算、単位：万円



出典：内閣府「2018年7~9月期GDP二次速報」（2018年12月10日）持ち家の帰属家賃を除く家計最終消費支出（季節調整済、年額換算）、単位：兆円